

血液化学検査機器IDEXXカタリストOneカタリストスライド UPC測定方法

カタリストUPC (Catalyst* UPC Test)では、尿蛋白/クレアチニン比(以下、UPC)を測定できます。UPCは腎臓病変の重症度を評価し、治療に対する反応や病気の進行を評価する際の目安になります。

重要:IDEXXカタリストOne (Catalyst One* Chemistry Analyzer)で測定を開始する際、IDEXXベットラボステーション(IDEXX VetLab* Station)上の「検査機器の選択」画面で必ず「UPC測定」を選択してください。**希釈倍率は規定の値(1:20)から変更できません。**

カタリストスライドUPCのセット手順

カタリストスライドUPCを使用する場合、以下の手順で測定を行います。

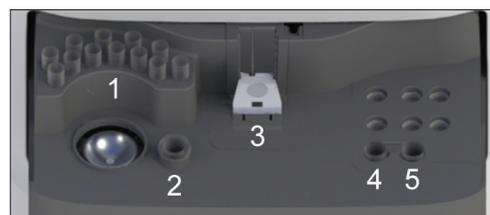
1. カタリストピペットチップをセットします。
2. 検体をセットします。

注意:必ず尿検体を遠心分離し、上清を使用してください。

3. UPROスライドとUCREスライドを両方ともセットします。

注意:その他のスライドまたはクリップをカタリストスライドUPCと一緒に測定しないでください。

4. 空のカタリスト サンプルカップ(以下、サンプルカップ)を左の希釈用カップホルダーにセットします。
5. サンプルカップにカタリスト UPC専用希釈液を300 μ L入れ、右の希釈用カップホルダーにセットします。



カタリストスライドUPCの希釈測定手順

UPROまたはUCREが測定範囲を超えた場合、UPC測定結果は患者の蛋白尿の医学的意義に基づいて報告されます。UPC検査結果が表示された場合、再測定は不要です。

UPROまたはUCREが測定範囲を超え、UPC検査結果が非表示となった場合、以下の手順で手動希釈を行うことを推奨します。

1. 希釈していない尿検体(100 μ Lなど)を正確に計り、サンプルカップに静かに分注します。
2. 同量のUPC専用希釈液を正確に測り、手順1で使用したサンプルカップに分注します。
3. 尿検体とUPC専用希釈液をサンプルカップの中でしっかりと混合し、混合した検体に気泡が残らないようにします。
4. 手順1~3で作成した希釈済み検体を用いて、通常と同じ手順でUPC測定を行います。
5. 検査結果を確認します。表示されたUPC検査結果は正しい比率です。個別に表示されたUPROおよびUCRE検査結果は、希釈された値のため、実際の濃度ではありません。これらの実際の濃度は、表示された検査結果に希釈倍率を乗算することで算出できます。